

神奈川県 聴覚障害者福祉センターだより

2013 年（平成25年）8・9 月号

平成25年度三者共催 要約筆記者研修会

見て・聞いて納得！ホットなニュース



神奈川新聞社の記者の方に最近の社会情勢・
新聞が出来るまで・新聞記者の裏話などを
わかりやすくお話ししていただきます

日 時：平成25年9月8日（日）
13時30分～15時30分

会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター
対 象：神奈川県要約筆記者及び聴覚障害者等
申 込 等：事前申込不要・参加費無料

※ 神奈川県要約筆記者登録更新対象の研修です。
要約筆記、手話通訳、磁気誘導ループがつきます。



【趣味の教室】

世界で一つだけのエコバッグを作ろう

私のオリジナルエコバッグ♪



ポスカ（ポスターカラーマーカー）で絵をかいて、
エコバッグをつくろう。
大胆に鮮やかな太陽の絵でもいいし、
シックな色を使って落ち着いた袋を作ってもいいね！
自分の個性を出したエコバッグで、買い物しよう。

日 時：平成25年10月19日（土）
13時30分～15時30分

会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター

講 師：横山 康之 先生

（オリジナルマリンアート 辻堂水族館）

料 金：500円（材料費実費）

定 員：10人 ぐらい（先着順）

対 象：聴覚障害のある小、中、高校生、成人、
その兄弟、その親、その子供

小学生未満の場合は、保護者同伴

申込方法：センター受付で直接申し込むか、
ハガキかFAXで、①名前 ②年齢
③住所 ④連絡先を記入の上、
センターまでお申込みください。

全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会・大会報告

(NPO) 全国聴覚障害者情報提供施設協議会の2013年度総会および第9回(通算21回)全国大会が6月27日(木)、28日(金)の二日間、新潟市にある新潟県聴覚障害者情報センターで開催され、当センター所長の黒崎と、職員の小海が参加しました。全国から42施設74名が参加し、来賓や傍聴者を加えると80名を超える盛況となりました。

総会では全ての審議事項が承認され、大会では厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室室長の君島淳二氏と一般財団法人全日本ろうあ連盟理事長の石野富志三郎氏の対談が行われました。その中で君島室長から、障害者総合支援法の「意思疎通支援」という名称について、単なるコミュニケーション支援で終わるのではなく、本人の意思を的確に通じるようにしたいという意味で入れたという話がありました。



2日目は各ブロック会議が行われ、関東ブロックでは、遠隔情報保障サービスについて川崎市から、障害者総合支援法に関して千葉県からそれぞれ問題提起がなされましたが時間が足りず、夏の関東ブロック会議で再度話し合うことになりました。

来年は長崎県で開催される予定です。

初の試み!

関東ブロック映像制作担当者研修会

6月6日・7日の2日間、横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設で関東ブロック映像制作担当者研修会を開催しました。関東10施設のうち9施設が参加し、講師にはメディア専門委員長の小竹氏をお招きしました。

初日はカメラ実技研修。グループごとにテーマがあたえられ、そのテーマにあったオープニングの画を撮影してくるというものでした。限られた時間の中で、各グループ工夫をし撮影をしていました。そして撮影した画をもとに、撮影技術・カメラ機能について指導していただきました。

2日目は、字幕制作と映像クリニック。映像クリニックでは、各施設が制作したものを持ち寄り感想・意見を出し合いました。普段制作したものを他の施設の担当職員に見てもらう機会は少ないので、様々な観点から意見をいただきとても勉強になりました。



今回の研修会は少人数制だったので、参加者が積極的に意見を述べとても充実したものとなりました。最終的には1時間ほど延長し研修を終えました。

神奈川県での3施設で研修を企画したのですが、初の試みということでどうなるかととても不安でした。講師、研修会参加者そして会場提供していただいた施設、多くの方の協力により無事に終えることができました。ありがとうございました。

黒ちゃんのふで箱

神奈川県聴覚障害者福祉センター所長

足跡信幸

「デフ・ファミリー」

知人に二人目の子供が誕生しました。産まれて三日目にお医者さんに呼ばれ、診察室に行きましたが、若い医師はもじもじしてなかなか話を切り出しません。

知人は焦れて「どうしたのでしょうか？」と声をかけてもまだ、言いよどんでいます。「あの～、もしかしたら赤ちゃんの耳は聞こえないのでは・・・？」と問うたところ、若い医師はろうあ者の世界を知らないのだから「はい、残念なことに赤ちゃんは聴覚に障害があります。」と申し訳なさそうに言うのです。

居心地の悪そうな医師とは逆にろうあ者の知人は「この赤ちゃんとは将来は手話で話ができる。」と心の中で快哉を叫んだそうです。

医師の「残念なことに・・・」という意味は「耳が聞こえない」⇒「障害者」⇒「障害を負って生きていくことは大変」・・・という思いが込められていたのでしょうか。

果たしてそうでしょうか。

知人の家族は母方の両親を除いて全員がろうあ者ですから、家族はすべて手話でコミュニケーションをしていて、なんの不自由もないどころか、社会経験の豊富な聞こえない親から、たくさんの知識が手話で子供に伝達されるので、のびのびと育って行きます。

現在では、手話が言語として認められる社会となりつつあります。聞こえなくても、手話で豊かな人生がおくれる・・・そのように考える医師が、もしくは聞こえない医師が増えるかもしれません。そうあってほしいと願っています。

『おしゃべりサロン』

自分の事を話したい人 手話で話をしたい人

言いたい事を言ってみよう！

日 時：9月6日（金）13時00分～15時00分

会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター

申し込み：大谷まで

FAX 0466-27-1225

平成25年度市町村保健師等聴覚障害研修会のお知らせ

日 時：平成25年8月28日（水）10時00分～15時00分

会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター

内 容：午前…「聴覚に障害のある乳幼児と保護者への支援」
午後…各市町村の現状説明及び情報交換

講 師：南村 洋子 氏（東京都立大塚聾学校講師、全国早期支援研究協議会長）

対 象：市町村の保健師、助産師等及び、神奈川県保健師、助産師等の関係職員

申込方法：所定の用紙に必要事項を記入し、8月17日（土）までにFAXまたは郵送にて、当センター施設事業課あてにお申込みください。

《 手話通訳・要約筆記者派遣状況 》

手話通訳 (人数)			要約筆記 (人数)		
	25 年度	24 年度		25 年度	24 年度
4 月	38	41	4 月	21	22
5 月	47	46	5 月	79	44
6 月	41	75	6 月	46	96
累計/4月から	126	162	累計/4月から	146	162

※数値には、行政紹介を含む。

※数値には、行政紹介を含む。

本部事業課から

【自主事業・手話通訳、要約筆記、講師、盲ろう者通訳・介助員派遣状況】 (人数)

	手話通訳		要約筆記		講 師		盲ろう者通訳・介助員	
	25 年度	24 年度	25 年度	24 年度	25 年度	24 年度	25 年度	24 年度
4 月	280	313	175	91	29	30	244	241
5 月	134	103	102	23	16	25	285	241
6 月	96	150	49	46	27	47	249	196
累計/4月から	510	566	326	160	72	102	778	678

当センターのホームページが スマートフォンに対応します！！

神奈川県聴覚障害者福祉センターのホームページにスマートフォン（多機能携帯電話・スマホ）対応バージョンができました。

7月23日から運用を開始しています。バスや電車の中、外出時などに気軽にアクセスして楽しんでください。

操作は簡単！画面下の表示の「スマートフォン」（左側スマホ例）をタップすると、メニュー画面（右側スマホ例）に変わります。



第6回聴障センターまつり開催のお知らせ！！

日 時：平成25年10月27日（日）10時00分～15時00分（予定）
 会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター、藤沢市薬事センター（センター正面建物）
 特別講演：今井 彩子 氏（Studio Aya代表）「音のない3.11」
 ※ 詳細につきましては、センターだより10・11月号でお知らせ致します。

社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会の動き

■社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会

第37回評議員会・第48回理事会 平成25年5月18日（土）

議案1：平成24年度事業報告及び決算について承認されました。

☆ 休 館 日 ☆

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
8				1	2	3	9	1	2	3	4	5	6
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30					

発 行 神奈川県聴覚障害者福祉センター ☎ 251-8533 藤沢市藤沢 933-2
 ☎ (0466) 27-1911 FAX (0466) 27-1225
 ホームページ <http://www.kanagawa-wad.jp> メールアドレス office@kanagawa-wad.jp